

エチレン製造装置の分解炉の保全技術

エチレン製造装置の分解炉とその周辺設備について、半世紀近くにわたる保全の実績と培ってきた技術で、これからもお客様の設備をお守りします。

分解炉とその周辺設備の保全実績

部位	工事内容
対流部	メカニカルクリーニング、CONV'TUBEと180ELの更新
輻射部	浸炭測定、曲がり測定、RAD'TUBEとFittingの更新
炉出口部	フランジフェイス、肉厚測定、Fittingの更新
急冷熱交換器	メカニカルクリーニング、キャストの更新、本体の更新
トランスファーライン	エスペロ弁の脱着と更新、本管の部分更新
ボイラー配管	肉厚測定、スチームドラムの開放検査と官検対応
炉体	耐火材と断熱材の更新、バーナーの整備と更新
炉回り機器・配管	配管、煙突、ダクト、ダンパーの更新



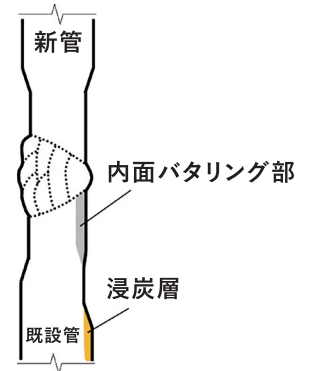
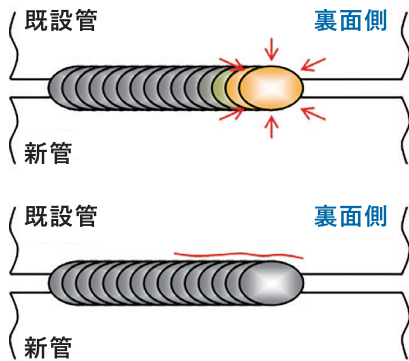
対流部、輻射部、急冷熱交換器の更新ができます。

様々な損傷の対応実績もあり、
損傷調査と
補修溶接の技術を駆使して、
トラブルを解決します。

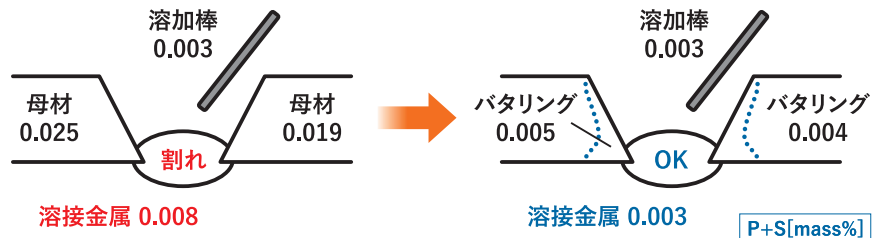
（ 耐熱鋳鋼の溶接士 ）
20名以上(社員)

輻射部の修復技術

内面バタリング法による延性低下割れの防止技術



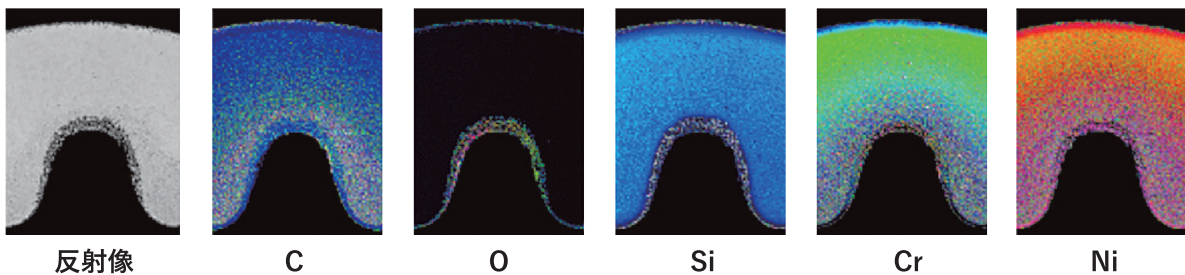
部分バタリング法による内面横割れの防止技術



輻射部の更新にともなう技術的な課題を解決します。

破壊と損傷の解析技術

経年変化した輻射管断面の元素マッピング



浸炭、窒化、高温酸化、凝固割れ、液化割れ、延性低下割れ、
粒界腐食、応力腐食割れ、疲労、熱疲労など

損傷が発生した原因を調査して
再発防止策をご提案します。